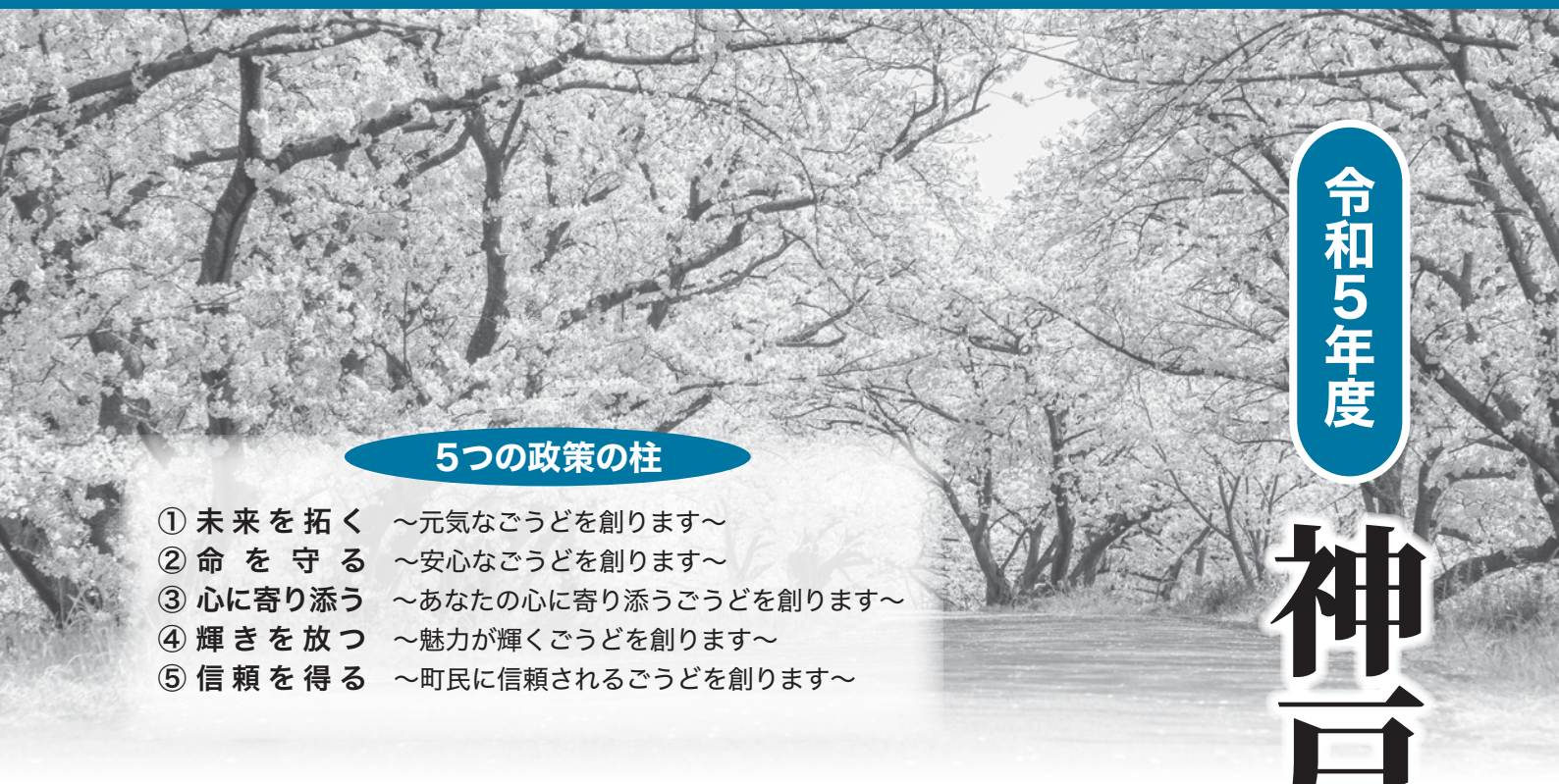


令和5年度

神戸町の予算

3月の町議会定例会で、令和5年度予算が可決されました。5年度予算の主な内容についてお知らせします。

5つの政策の柱

① 未来を拓く　～元気なごうどを創ります～
② 命を守る　～安心なごうどを創ります～
③ 心に寄り添う　～あなたの心に寄り添うごうどを創ります～
④ 輝きを放つ　～魅力が輝くごうどを創ります～
⑤ 信頼を得る　～町民に信頼されるごうどを創ります～

神戸町長
藤井 弘之

我が国は新型コロナウイルス感染症の影響をはじめ、ロシアによるウクライナ侵攻を発端とした国際的な原価・物価の高騰に加え、日常生活に密接なエネルギー、食料品などの物価上昇が続くなど世界経済は多大な影響を受け、世界情勢は不安定な状況が続いています。

こうした中、今後の経済見通しについては、ウィズコロナ下での各種政策の効果もあり、景気が持ち直していくことが期待されるものの、物価上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動による下振れリスクを抱えている状況にあります。

このように、私たち自治体を取り巻く社会環境は大変厳しいものがありますが、本町といたしましては、新年度においても「第5次総合計画」にあります、まちの将来像「暮らしやすさ実感　ごうどマイタウン」の具現化に向け努めていくほか、「神戸町まち・ひと・しごと創生　第2期総合戦略」の着実な推進を図ることで、人口減少や地域の諸課題に対して積極的に取り組んでいきたいと考えています。また、私が選挙公約に掲げた「住み続けたいまち　ごうど」を創るべく、「政策の5つの柱」に沿った具体的な事業の取り組みを通じて町政運営を進めていきたいと考えています。

併せて、様々な施策を実行していくためには、健全な財政運営を堅持していくことが極めて重要であります。より足腰の強い行財政基盤の構築を図るため、長期的な視点に立ち財源の確保を念頭に置きながら町民の皆さまから信頼される町政運営を進めていきます。

以上のことを踏まえ、令和5年度予算は、厳しい財政状況の中、限りある財源を効果的に配分するとともに、町民の声にしっかりと耳を傾け、心に寄り添いながら、より質の高いきめ細やかな行政サービスを提供するため、「未来を拓く　元気なごうど」、「命を守る　安心なごうど」の2つの柱に重点を置き、予算を編成いたしました。

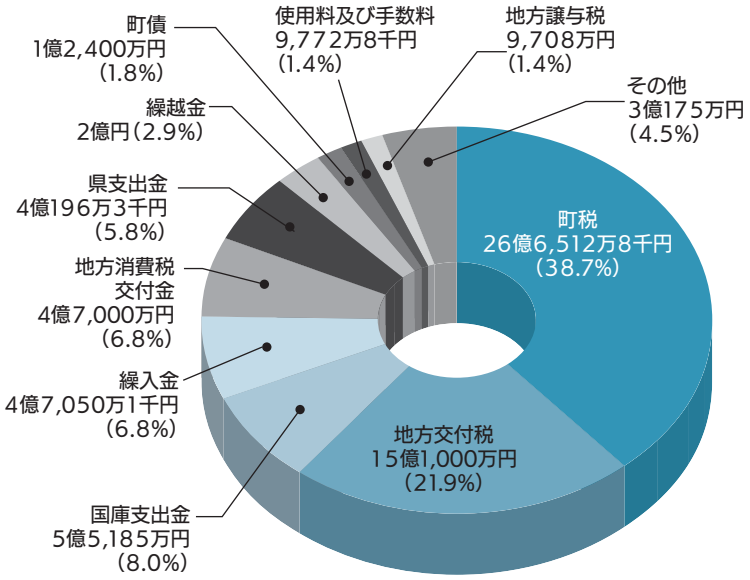
一般会計・特別会計・企業会計予算

会計名	予算額	前年度比
一般会計	68億9,000万円	9.7%
国民健康保険特別会計	21億9,500万円	0.2%
後期高齢者医療特別会計	3億4,600万円	6.5%
障がい福祉サービス事業特別会計	5,600万円	△11.1%
公共下水道事業特別会計	13億1,400万円	5.1%
学校給食事業特別会計	1億2,800万円	15.3%
水道事業会計	3億4,130万円	△3.2%
合　計	112億7,030万円	6.6%

一般会計予算

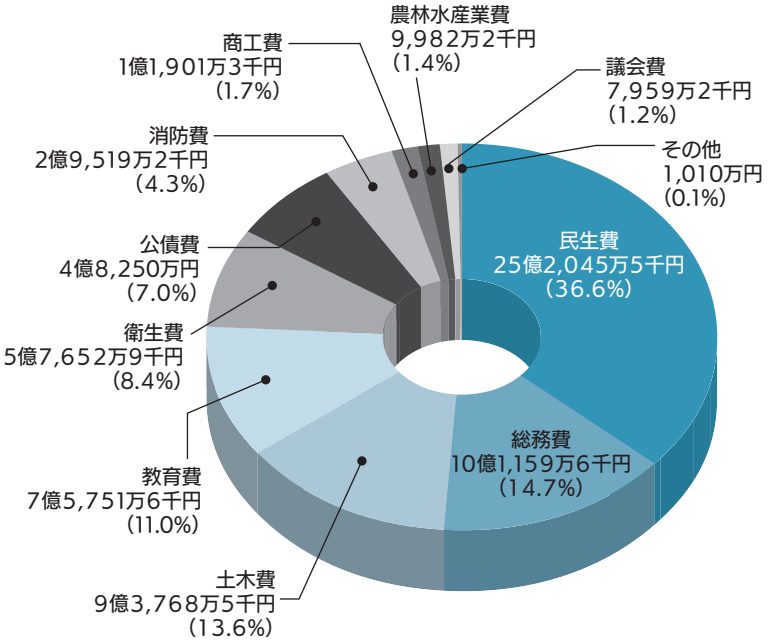
68億9,000万円

歳入(町の収入)



町税	皆さまに納めていただく町民税、固定資産税、軽自動車税等
地方交付税	国税(所得税、法人税等)を財源として、国から一定基準により交付されるもの
国庫支出金	国からの補助金
繰入金	一般会計、特別会計、基金の間で相互に資金運用するもの
地方消費税交付金	地方消費税を財源として、町に交付されるもの
県支出金	県からの補助金
繰越金	前年度の決算上の剰余金
町債	政府や銀行から資金を調達する長期の借入金
使用料・手数料	施設使用料や住民票の交付手数料等
地方譲与税	自動車重量譲与税等、国税として徴収した物を一定基準により譲与されるもの

歳出(町の支出)



民生費	高齢者等に対する福祉の充実、子育て支援などの経費
総務費	庁舎や財産の維持管理、戸籍管理などの経費
土木費	道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
教育費	学校教育、生涯学習の充実、スポーツ振興などの経費
衛生費	環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
公債費	町債の元金、利子を支払うための経費
消防費	消防や火災予防など、災害対策のための経費
商工費	商工業、観光振興などの経費
農林水産業費	農業の振興、生産基盤整備などの経費
議会費	議会の運営に係る経費